

# 花ヶ前盛明さんが新刊『越後上杉一族』を出版されました

Jネットの文化講演会で講師を二年に

わたつてお願いした花ヶ前盛明さんが新

刊『越後上杉一族』を出版されました。

新刊の案内に「越後上杉氏は、足利尊

氏の従兄弟・上杉憲頭が守護として入国

して以来、上杉景勝が会津に移るまで二

百五十年続いた。名将上杉謙信を生み、文

武ともに優れた人材と文化を築きあげた

上杉一族波乱のドラマ。」とあります。

花ヶ前さんが宮司をされている居多神

社に所蔵されている上杉家関係の豊富な

資料を基に長年の研究成果を取りまとめ

られたもので、その内容の豊富さに驚か

されます。謙信に興味ある読者や研究者

には必読の書だと思われれます。



花ヶ前盛明(越後の宮司多神社宮司)著 ●四六判・上装  
2008年11月17日発行 2009年10月17日刊行  
ISBN 978-4-87525-140-0

名将・上杉謙信を生んだ越後・上杉一族の波瀾の  
ドラマを描く。



(目次より)

- 第一章 上杉一族
- 第二章 上杉憲綱と南北朝の動乱
- 第三章 越後上杉氏と関東管領上杉氏
- 第四章 上杉憲定と越後府中文化
- 第五章 上杉隆能と下克上の義
- 第六章 上杉定実と長岡為景
- 第七章 上杉謙信と天下への夢
- 第八章 上杉景勝と編置政権